

令和7年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	理 科			
教 科	理 科	時間数	4時間	学年・コース
使用教科書	未来ひろがるサイエンス 2 (啓林館)			
副教材等	ワーク 理科 中2 (啓林館準拠版)			

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①アクティブラーニングを取り入れ、生徒自ら学び考えようとする意欲を高める。
- ②知識の蓄積と情報交換力の向上を目指し、学習内容のインプットとアウトプットを生徒間で行う。
- ③知識の整理整頓と、問題に直面したときの打開案を発想できるようにする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4 月	生物の体のつくりと はたらき 生物の体をつくるもの	第1学期中間考査	10月	大気動きと 四季の変化 化学変化と原子・分子 物質の成り立ち	第2学期中間考査
5 月	植物の体をつくり とはたらき 動物の体をつくり とはたらき		11月	物質の表し方 さまざまな化学変化	第2学期期末考査
6 月	動物の行動のしくみ 地球の大気と 天気の変化		12月	化学変化と質量の変化	
7 月	地球をとり巻く 大気のように	第1学期期末考査	1 月	電流とその利用 電流の性質	第3学期期末考査
8 月			2 月	電流の正体	
9 月	空気中の水の変化 天気の変化と 大気の動き		3 月	電流と磁界	

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 [定期考査・小テスト・レポート 等]
 ② 思考・判断・表現 [定期考査・小テスト・レポート・発表・グループワーク 等]
 ③ 主体的に学習に取り組む態度 [小テスト・提出物・発表・グループワーク 等]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します